

被扶養者申告書
(兼扶養親族届)

グループリーダー	副GL	主査 (諸手当)	主査 (共済)	グループ員 (諸手当)	グループ員 (共済)
----------	-----	-------------	------------	----------------	---------------

組合員証番号 (職員番号) 1234567800	再交付数	フリガナ ヒロダイ イチロウ	性別 男女 ① 2	生年月日 昭和 平成 52 . 12 . 21	配偶者のない職員となった 年月日	配偶者を有するに至った 年月日
		組合員氏名 広大 一郎				

フリガナ	性別	続柄	生年月日	職業	年間所得推計額	フリガナ 現住所 (別居のみ記入)	扶養親族の認定の有無	給与事務担当者証明印	被扶養者の要件を備え又は欠に至った年月日及びその理由	※判定理由	認定・取消年月日	当該被扶養者についての共済組合、扶養手当の該当区分(認定・取消を受けようとする区分を○印で囲んでください)
ヒロダイ タロウ 広大 太郎	男 女2	実父	明治大正 昭和 平成 令和 22.10.2	無職	1,360,000円	山口県〇〇郡〇〇町 3丁目3-1	有		令和1.4.1採用	認定1 取消2		共済組合・扶養手当
	男1 女2		明治大正 昭和 平成 令和							認定1 取消2		共済組合・扶養手当
	男1 女2		明治大正 昭和 平成 令和							認定1 取消2		共済組合・扶養手当
	男1 女2		明治大正 昭和 平成 令和							認定1 取消2		共済組合・扶養手当

上記のとおり申告します。

令和 年 月 日

住所 **東広島市〇〇3丁目5-5**

文部科学省共済組合
広島大学支部長
広島大学長

広島大学支部長

殿

申告者

氏名 **広大 一郎**

1. この申告書は、共済組合の扶養(認定・取消)と扶養手当の支給(額改定・消滅)の両方の届出を兼ねています。従って、扶養の事実が生じた場合、扶養の事実に変更(消滅)を生じた場合又は配偶者の状況に変更があった場合は速やかに提出してください。

扶養手当は、申告書が事実発生日から15日経過後に受付された場合、手当が支給されない月が生じることがあります。

共済組合は、申告書が事実発生日から30日経過後に受付された場合、事実発生日から扶養認定できません。

2. 「配偶者のない職員となった」欄又は「配偶者を有するに至った」欄は、配偶者の扶養状況にかかわらず、事実が発生した場合には、年月日を記入して提出してください。

3. 年間所得推計額は、その者の恒常的な収入として将来に向かって見込まれる全収入(勤労所得、資産所得、その他の所得など)の推計額を記入してください。

4. 「当該被扶養者についての共済組合、扶養手当の該当区分欄」は、認定を受けようとする区分を○で囲んでください。

5. 認定を受けようとする被扶養者が、給与法上の扶養親族の認定(扶養手当)を受けようとする者であるときは「有」、その者が所得税法上のみの扶養親族の認定を受けようとする者であるときは「有」と記入してください。

6. この申告書及び添付書類によって取得した個人情報等は給与に関する必要な手続き統計調査を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

7. ※印は記入しないでください。

原票記入	受理年月日 (部局受付年月日)	受付者
------	--------------------	-----

受付年月日及び受付印を
必ずお願いします。